

教科目名 保健・体育 (Health & Physical Education)

学科名・学年 : 全学科 4 年 (教育プログラム 第 1 学年 ◇科目)

単位数など : 必修 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 学習保証時間 39 時間)

担当教員 : 川内谷一志, 渋谷 武 (全クラス担当)

授業の概要				
スポーツテスト (運動能力テスト・体力診断テスト) を実施して, 個人の体力を把握させる。 実技指導では, 積極的, 意欲的な参加と活発な活動を目指す。スポーツの実践を通じて, 責任感を持ち, 協調性のある行動がとれるように, 努力する。スポーツマンシップについても十分な理解を促す。				
達成目標と評価方法		大分高専目標 (A1) (B1), JABEE 目標 (a) (c)		
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする。(ゲームと記録) (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し, ゲームを楽しむことができるようにする。(ゲーム)				
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検	
1, 2	1. 陸上競技	○ 3 年次に学習した走高跳を男女ともに復習する。個々の記録測定を行う。	【理解の度合い】	
3, 4	2. スポーツテスト	○ {運動能力テスト (4 種目), 体力診断テスト (4 種目)} を正確に測定する。		
5-7	3. バレーボール	○ 男女混合チームもあり, 3 年次よりさらに各個人技能を生かしたゲームの展開と審判法の習得。		
8-11	4-1. ソフトボール (軟式野球) (男子)	○ 試合に重点を置いて指導する。交代で個人別試合結果表を記入させる。		
	4-2. ソフト (硬式) テニス (女子)	○ ダブルスのゲームを学習する。		
12, 13	5. 水泳	○ クロール, 平泳ぎ, 横泳ぎ, 背泳ぎの習得。		
14-16	6-1. 軟式野球 (男子)	○ 個人技能をさらに向上させ, 試合が楽しくできるようにする。試合結果を記録する。	【理解の度合い】	
	6-2. 硬式テニス (女子)	○ 個人技能の習得。ゲームによるルール・審判法の習得。		
17-20	7-1. サッカー (男子)	○ 個人技能の習得, ゲームによるルール・審判法の習得。		
	7-2. 卓球 (女子)	○ 個人の技能の習得後, ダブルスのゲームを学習する。		
21-23	8. バスケットボール	○ 個人技能の習得。ゲームによるルール・審判法の習得。		
24-26	9. バドミントン	○ 男女共通の種目として, 個人技能の習得。ダブルスのゲームを学習する。		
履修上の注意		授業は時間厳守とする。		
教科書		なし		
参考図書		秋山兼範, 麻生紘二ほか, 「最新スポーツルール」, 大修館書店。		
関連科目		保健・体育 (3 年, 5 年)		
総合評価		達成目標の (1) と (2) について実技で評価する。 総合評価 = 授業で行った各種目の実技点の平均 * 総合評価は, 前期評価と後期評価を平均して評価する。 総合評価 60 点以上を合格とする。		
		【総合評価】	点	

